

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第32号 平成22年 9月20日

林 K S C 投手成績頭 2 つ出た！

勝敗の差は奪（与）四球の差！

	1	2	3	4	5	6	7	R
G	1	0	0	0	0	0	1	2
Y	2	2	3	0	2	0	*	9



9/18（土）東俣野公園野球場にグリフィンを迎え、K S C 公式戦且つ本日 2 試合目のゲームを行った。我がチームは先発林、その林の初回、先頭打者に初球を右中間に運ばれ、早くもスコアリングポジションにランナーを進める展開、次打者を投ゴロに取り、一死 3 塁の相手先制の場面、3 番 3 球目に綺麗にセンター前に運ばれ先制を許した。しかし、我がチームは動じない。初回は、先頭の智が三振に喫するも、後続が失策と 3 つの四死球を選び、無安打で 2 点を挙げ、早くも逆転に成功した。2 回・3 回と林は三者凡退に切る、打線は 2 つの四球・2 連続安打、そして犠飛で 2 回も 2 点、続く 3 回には、先頭たかあきがガリストを利かしたバッティングで 3 ベース、そして後続は、2 安打・2 失策・2 四球を選択し、3 点を挙げ、ほぼゲームを手中に収めた。4 回表の相手攻撃、先頭打者を内野安打で出塁、続く打者には、右中間に運ばれ、無死 2・3 塁のピンチの場面、しかし、林は落ち着いていた。2 打者を凡打に捕り、二死 2・3 塁に場面は移る。カウント 2-3 から、抜けた変化球が相手頭にボンワリと・・・これで、二死満塁、1 点は覚悟したが、次打者を遊ゴロに打ち取り、またもや 0 封、翌 5 回を投げ、勝ち投手の権利を得て、マウンドを降りた。更に我がチームは、2 連続死球により出塁、この場面に 4 番こーすけが、2 人を返す右中間 3 ベースを放った。この 2 つの死球であるが、深沢が受けた死球は左こめかみ、打球は何と二塁走者のところまで行くという内容であった。我がチームは保護具を徹底していたので、事なき状態であるが、この件に関しては、今後もきっちり保護具を使用しよう！林の後を受け、マウンドに上がったのは、今期初登板のこーすけ、どんな内容になるのか？結果は、3 四球を献上するも、安打与えず、1 点を与えたものの、上々の出来だろう。さー、今日のゲームを振り返ってみて、問題はなかったか？筆者は 4 つ感じた。一つは守備、やはり 5 0 0 円では駄目でしょう！2 つは走塁、ホームでの走塁死は、相手に取っては士気が上がり、逆に自陣にとっては、非常に嫌なものである。暴走気味と躊躇、行くなら行こうよ最後まで！最後は打席、結果は四球で出塁だが、ベンチは全員死球と感じていた。打ちたい気持ちも分かるが、その時の点差を考えよ！得点をするには、走者が必要なのです。自身の考えではなく、チームに徹して欲しい！さー、いよいよ区民大会です。まずは初戦突破をチーム一丸で戦おう！！